○ グループ概況

ブリヂストンの事業ポートフォリオ (2023年12月31日時点)

ブリヂストンの事業ポートフォリオは、コア事業であるプレミアムタイヤ事業、成長事業であるソリューション事業、新たな種まきとし ての探索事業と、化工品・多角化事業の4つで構成されています。 ブリヂストンの強みを活かし、それぞれの特性に合わせて事業を 推進することにより、ビジョン「サステナブルなソリューションカンパニー」への変革を加速しています。

プレミアムタイヤ事業 コア事業

断トツ商品を「創って売る」

- 乗用車用タイヤ
- トラック・バス用タイヤ
- スペシャリティ系タイヤ: 鉱山・建設車両用、航空機用、 農業車両用、モーターサイクル用など



ソリューション事業 成長事業

お客様が「使う」段階で 断トツ商品の価値を増幅

- 小売サービスソリューション/ タイヤセントリックソリューション
- モビリティテック事業 戦略事業 : トラック・バス系ソリューション 鉱山ソリューション/航空ソリューション



探索事業「新たな種まき」

社会価値の提供/ サステナビリティを中核に

- ・リサイクル
- グアユール
- ソフトロボティクス
- AirFree® (エアフリー) など



化工品・多角化事業

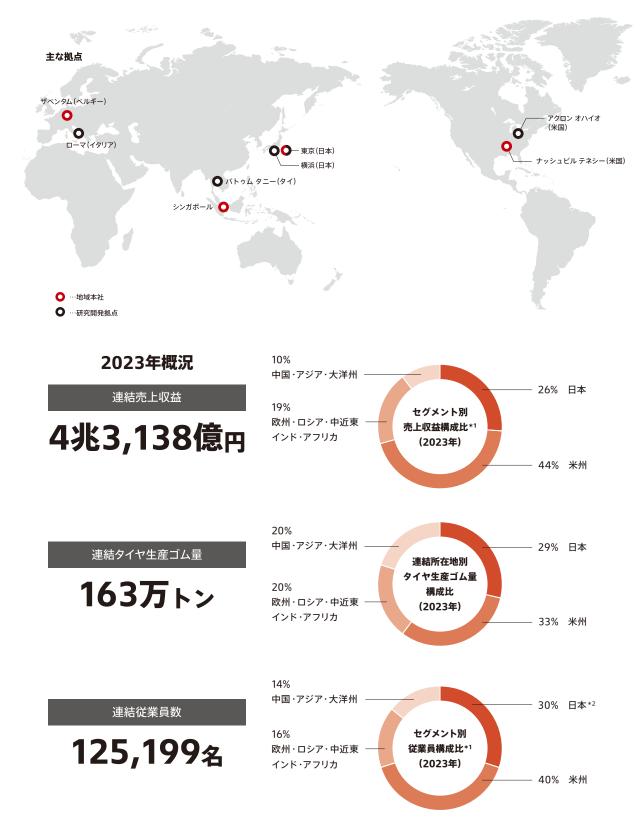
シャープにコアコンピタンス が活きる領域にフォーカス

- 油圧・高機能ホース、ゴムクローラ
- 樹脂配管、免震ゴム
- ■空気バネ
- スポーツ: ゴルフボール、ゴルフクラブ
- サイクル: 電動アシスト自転車、自転車 など



財務・非財務ハイライト (2023年12月31日時点)

ブリヂストンは、約130の生産・研究開発拠点を持ち、150を超える国と地域でプレミアムタイヤ事業(コア事業)、ソリューション事業(成長事業)、探索事業、化工品・多角化事業などを展開しています。



^{*1} 売上収益、従業員数の地域区分は、有価証券報告書におけるセグメント区分に準拠しています。

^{*2} 日本の従業員数には、有価証券報告書における「日本」「その他」「全社(共通)」セグメントを含んでいます。